

平成26年7月25日

広島大学のアセアンからの留学生が実施主体となり
「東広島アセアンフェスティバル」を開催しました

6月21日、広島大学のアセアンからの留学生が主体となり「東広島アセアンフェスティバル」を東広島中央生涯学習センターで開催しました。

このフェスティバルは、東南アジアに親しみをもってもらうことを目的に一般市民向けに開催したもので、当日は市民・留学生およそ500人、アセアン10ヶ国のうち9ヶ国の留学生が参加。開会前には、無料試食会として、留学生が各国の料理を振る舞うなど市民との交流を楽しみました。

フェスティバルでは、本学生物圏科学研究科のソフィア・スイダサリ（インドネシア）さんが司会進行。東広島市長 藏田氏、広島アセアン協会 小松氏の開会の挨拶に引き続き、留学生による各国の伝統舞踊・歌謡披露で参加者を楽しませました。

なお、本フェスティバルは、広島大学、広島大学生物圏科学研究科、広島アセアン協会の協賛と広島大学の日本人学生ボランティアサークル「OPERATION つながり海外部」の協力などを得て開催されたものです。



【お問い合わせ先】

大学院生物圏科学研究科
准教授 小池 一彦
TEL:082-424-7996
FAX:082-424-2459